

**宿題たしかめ表**

10月7日～10月13日

お家の人のサイン		今 週 の 宿 題
	1	音読 下 P43～P51
	2	漢字学習ノート 下 P2～P6
	3	漢字書きテストの練習⑩
	4	漢字読みテストの練習⑮
	5	予習プリント1枚・宿題プリント2枚・単元プリント1枚
	6	「世界にほこる和紙」意味調べ
	7	新出漢字十七 (差念連景末)
	8	クロスワードことわざ慣用句②③④
	9	短作文「今週の慣用句⑨」
	10	10月の一言日記を続ける。
	11	ウェブサイトを見て「真っ赤な秋」を歌う。
	12	毎日の出来事を家の人と日本語で話し合う。

**音読カード きのうちより上手に読めたかな**

よくできた ◎ できた ○ もうすこし △

読んだところ	( 世界にほこる和紙 )						
よ む め あ て	金	土	日	月	火	水	木
① しせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 句読点で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内容がわかる							
お 家 の 人 の サ イ ン							

# 漢字書きテスト練習

①⑥

梓組

① 気温の **へんか** を調べる。

② ひまわりの **たね** をまく。

③ わが **や** の定番料理を作る。

④ 晴れの日が **つづく**。

⑤ **おがわ** のせせらぎを聞く。

⑥ 紙を半分 **におる**。

⑦ つくえの上に本を **つむ**。

⑧ **ひるめし** を食べる。

⑨ **まつ** の木を植える。

⑩ **ふしぎ** なゆめを見る。

変化

種

わが家

続く

小川

折る

積む

昼飯

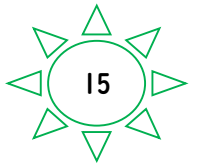
松

不思議

わが

わが

# 漢字読みテスト練習



梓組

\* 漢字の読みの練習をしましょう。正しく読めたかどうかたしかめながら、何度も読んでみましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
目的を果たす。	くつひもを結ぶ。	百貨店で買う。	街灯がともる。	梅の花がさく。	副大臣のつとめ。	副会長を選ぶ。	直径一メートル。	漁の方法。	話し合いの結果。
⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙
国語辞典を使って調べる。	力を結集する。	交流する。	貨物列車が走る。	みさきの灯台。	梅園を散歩する。	とん様の家臣。	副業を始める。	円の半径。	船が漁港に着く。

# 宿題予習プリント

梓組

1

の漢字の読みがなを書きましょう。

- |                                 |                                  |                                |
|---------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| (1) 伝統 <small>どとう</small> 工芸の品。 | (2) 無形文化遺産 <small>いざん</small>    | (3) 機械 <small>きかい</small> を使う。 |
| (4) 倍以上になる。                     | (5) 世界の博物館。                      | (6) 古い絵画。                      |
| (7) 作品を保管 <small>ほ</small> する。  | (8) 便せん <small>べん</small> を買う。   | (9) 孫 <small>まご</small> に会う。   |
| (10) 文章の分量。                     | (11) 参考 <small>さんこう</small> にする。 |                                |

2

の漢字の読みがなが、他とちがうものをア～エから選んで、記号で答えましょう。

- |          |      |      |      |
|----------|------|------|------|
| (1) ア 無事 | イ 無理 | ウ 無名 | エ 無口 |
| (2) ア 便利 | イ 不便 | ウ 便乗 | エ 方便 |

3

次の言葉の意味をア～キから選んで、——で結びましょう。

- |                             |                    |
|-----------------------------|--------------------|
| (1) 伝統的                     | ・ア 長く使えること。        |
| (2) ほこる                     | ・イ 物にきずがつく。        |
| (3) 長もち                     | ・ウ 手ざわりや外見から受ける感じ。 |
| (4) 修復 <small>しゅうふく</small> | ・エ じまんに思い、めいよとする。  |
| (5) いたむ                     | ・オ 温かい感じ。          |
| (6) 風合い                     | ・カ 昔から受けつがれてきた様子。  |
| (7) ぬくもり                    | ・キ こわれたところを直すこと。   |

# 宿題プリント

梓組

## ◎秋の楽しみ

1 次の説明に合う言葉を後の□から選んで、書き入れましょう。

- ① 月をながめて楽しむこと。
- ② 子どもの成長を祝う行事。
- ③ 秋にさく代表的な七つの草花。
- ④ 野山に出かけて、紅葉こうようを見て楽しむこと。
- ⑤ 秋の山が紅葉して、いろどられているさま。

もみじがり お月見 山よそおう 七五三 秋の七草

2 次の短歌を平がなに直して、五つの部分に分けて書きましょう。

ちはやぶる神代かみよも聞かず竜田川たつたがわから紅くれないに水くくるとは (在原業平ありわらのなりひら)

第一句

第二句

第三句

第四句

第五句

## ◎ごんぎつね

3 次の線の言葉の意味を後の□から選んで、記号を書きましょう。

① 手元のメモに目を落とす。

② 黄色いかんばんが目につく。

ア 目立って見える イ くつつく ウ 下を向く エ なくす



# 宿題プリント

梓組

◎クラスみんなで決めるには

1 次の線の漢字の読みがなを書きましょう。

- ① 挙げる      ② 司会      ③ 記録      ④ 参加

- ⑤ 経験      ⑥ 協力      ⑦ 積極的

2 次の線の言葉の意味をそれぞれ選んで、○をつけましょう。

- ① 議題をたしかめる。

ア ( ) 話し合う事から。

イ ( ) 家でやるように言われた勉強。

ウ ( ) うたがわしい事。

- ② 学校のキャッチフレーズを考える。

ア ( ) 球を受ける人。

イ ( ) 年間目ひょう。

ウ ( ) 人目をひく短いうたいもんく。

3 話し合いをうまく進めるには、どうするとよいですか。次の ( ) に当てはまる言葉を後の ( ) から選んで、記号を書きましょう。

- ① 司会グループは、多くの人が発言できるようにし、出た意見を ( ) しながら進行する。

- ② 参加者は、進行にそって、自分の ( ) や意見を発言する。

ア 立場      イ 整理

◎漢字の広場④

4 線の言葉を漢字を使って書きましょう。

- ① つぎはせかいのどうわの本を  
借<sup>か</sup>りる予定だ。

- ② こうていで、よこ一列にならび、  
ふえの合図で走り出す。


# クラスみんなで決めるには

② 学級で話し合いをしよう。

次のようなことに気をつけると、話し合いが進みやすくなります。

① 予定どおりに進めるには

○ 司会グループ（れい） 司会者二名、書記二名、時間管理係一名）は、前もって話し合いの進行計画を立てておく。

・ 議題（話し合いの話題）について、だれに提案してもらうか。

・ どんな時間配分で進めるか。など

○ 司会者は、計画に合わせて進められるように、時間を見ながら声をかける。

○ 参加者は、目的と進め方をたしかめる。

② 意見が出るようにするには

○ それぞれの考えを（あ）に書く時間を取る。

○ グループの中で意見を出し合う。（い）が、グループで出た意見をまとめて発表してもよい。

○ 司会者が、（③）をかえてみる。

「何か意見はありませんか。」

「さんせいの人、  
どんなところに  
さんせいのかを  
言ってください。」



③ 議題にそって話し合いを進めるには

○ 司会者が気をつけること

○ とちゅうで、これまでに出てきた意見をまとめたり、今話し合っている話題をたしかめたりする。

○ 黒板を上手に使って、意見を整理する。

○ 参加者が気をつけること

○ 「（あ）」「（③）」「（い）」という立場をはっきりさせて、理由とともに意見を言う。

○ 自分の考えを言うだけではなく、（④）の意見を受けているのか、ちがうことを話すのかを、発言の（⑦）に言う。そうすると、聞いている人も心がまえができ、聞きやすくなる。

上の文章を読んで答えましょう。

名前

(1) 話し合いの前に司会グループは、どんな進行計画を立てておくといいてしょうか。二つ書きましょう。

( ) ( )

( ) ( )

(2) 話し合いを予定どおりに進めるには、司会者と参加者はどうしたらよいでしょうか。

〔司会者〕 計画に合わせて進められるように、  
（ ）を見ながら声をかける。

〔参加者〕 （ ）と（ ）を  
たしかめる。

(3) あゝ③の（ ）に入る言葉を□から選んで書きましょう。

③ ( ) ( )

④ ( ) ( )

代表・きき方  
ノート

(4) 議題にそって話し合いを進めるために、司会者の発言として正しいものに一つ○をつけましょう。

( ) ○○さんの意見にさんせいです。理由は、  
だからです。

( ) 意見が出ないようなので、五分ほどグループで話し合ってください。

( ) 今話し合っている話題はーですね。○○さんの意見を受けてわたしの意見を言います。

(5) ④ゝ⑦の（ ）に入る言葉を□から選んで書きましょう。

④ ( ) ( )

⑦ ( ) ( )

はじめ・前の人・反対・さんせい

名前

©SycamoreNIW

8



梓組 新出漢字 十七

<div>部首</div> <div></div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>末</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>景</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>連</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>念</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>差</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>名前</div>
----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	---------------

# 23 「石」がつくことわざ・慣用句

□に入る言葉を 〇の中からえらんで当てはめよう。

やけいし、すていしになる、いしべ、  
いっせき、こけ、ふせきをうつ、いしのうえにも

(ことわざ・慣用句の一部分の言葉もあります。)

こうがらいいしには〇〇がはえぬ



〇〇〇〇もとうじる



〇〇〇〇にみず



〇〇〇〇〇〇〇〇さんねん



〇〇〇さんざち



# 24 色の漢字がつくことわざ・慣用句

□に入る言葉を 〇の中からえらんで当てはめよう。

たまむしいろ、あおとり、あかのたにん、  
あおなにしお、きいろいこえ、こころざし、あかご

(ことわざ・慣用句の一部分の言葉もあります。)

〇〇〇のてをひねる



せいうんの〇〇〇〇〇



